



平成 27 年 3 月 2 日  
内閣府（防災担当）

## 「アジア防災会議 2015」開催について

アジア防災センター（ADRC）では、アジア各国の防災能力の向上及びアジア地域での防災ネットワークの充実・強化を図るため、日本国政府（内閣府）及び国連国際防災戦略事務局（UNISDR）との共催により、「アジア防災会議 2015」を下記のとおり開催します。

今回は、仙台市で開催される第3回国連防災世界会議におけるパブリックフォーラムとして開催し、アジア防災センターメンバー国（アジア地域の30カ国）政府の防災担当者、防災関係機関の専門家に加え、地域で防災に取り組んでおられる方々や防災に関心がある方々にも多くの御参加をいただき、兵庫行動枠組（HFA）の成果の確認とポスト HFA における各国の取組み及びアジア防災センターの役割を取りまとめる目的で実施いたします。

- 1 開催日 平成 27 年 3 月 15 日（日）13:00～16:00
- 2 場 所 TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール 1  
〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町 3 丁目 6-1  
仙台パークビル（仙台市営地下鉄勾当台公園駅すぐ）
- 3 主 催 日本政府（内閣府）、アジア防災センター（ADRC）、国連国際防災戦略事務局（UNISDR）
- 4 参加者 ADRC メンバー国政府の防災関係者（29 カ国参加予定）、国連等関係機関の職員、防災専門家等
- 5 プログラム概要
  - ・開会挨拶  
日本政府（内閣府）／アジア防災センター（ADRC）／国連国際防災戦略事務局（UNISDR）
  - ・パネルディスカッション  
モデレーター：Mr. Sugeng Triutomo  
（インドネシア防災庁シニアアドバイザー）  
パネリスト：杉本 明文（兵庫県防災監）  
Mr. Alexander P. Pama（フィリピン市民防衛局長官）

Mr. Temiraliev Taalaybek Asanbekovich

(キルギス非常事態省局長)

Mr. Biond K. C. (ネパール内務省次官補)

6 会議に関するホームページ

[http://www.adrc.asia/acdr/2015\\_index\\_j.html](http://www.adrc.asia/acdr/2015_index_j.html)

7 使用言語 日本語・英語（同時通訳あり）

8 取材について

取材は可能ですが、TVカメラの撮影位置などは主催者側の指示に従ってください。

取材を希望される場合は、下記担当者までお問い合わせ願います。

担 当：アジア防災センター 佐々木、渡邊

電話：078-262-5540、FAX：078-262-5546

9 参考（過去のアジア防災会議開催地）

2003年1月 神戸

2004年2月 カンボジア（シェムリアップ）

2006年3月 韓国（ソウル）

2007年6月 カザフスタン（アスタナ）

2008年11月 インドネシア（バリ）

2010年1月 神戸

2011年6月 スリランカ（コロンボ）

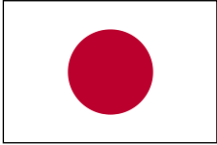
2013年1月 神戸

2014年3月 東京

<本件問い合わせ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（普及啓発・連携担当）付

井上・菊入 TEL 03-3502-6983 FAX 03-3581-7510



Public Forum - ID276



## アジア防災会議 2015 —アジアにおける兵庫優先行動枠組 (HFA) の実施成果の確認とポスト HFA の核となる行動の特定—

アジア防災センターは日本政府及び国連国際防災戦略 (UNISDR) との共催により、第3回国連防災世界会議のパブリックフォーラムとしてアジア防災会議 2015 (ACDR2015) を開催します。

日時：平成 27 年 3 月 15 日 13 時～16 時  
会場：TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール1  
定員：100 名  
住所：〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町 3 丁目 6-1  
仙台パークビル (地図：<http://goo.gl/maps/as6oc/>)

参加無料!



対象者：アジア各国の防災対策状況に興味のある方  
言語：日英 (同時通訳が付きます)  
プログラム：

### 開会挨拶：13:20-13:50

- ・日本政府 (内閣府)
- ・アジア防災センター 濱田政則センター長
- ・UNISDR

### パネルディスカッション：13:50-15:30

- ・モデレーター：Mr. Sugeng Triutomo (DRRインドネシア所長、BNPBシニアアドバイザー)
- ・日本：杉本 明文 (兵庫県防災監)
- ・フィリピン：Mr. Alexander P. Pama (市民防衛局長官)
- ・キルギス：Mr. Temiraliyev Taalaybek Asanbekovich (非常事態省局長)
- ・ネパール：Mr. Biond K. C. (内務省次官補)
- ・地域機関：Dr. David Molden (国際総合山岳開発センター (ICIMOD) センター長)

### まとめ：15:30-15:40

申し込み先 アジア防災センター (ADRC)  
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2-5F  
TEL/FAX: 078-262-5540/5546 E-mail: acdr2015@adrc.asia



この事業は「阪神淡路 20 年事業」として  
ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施しています。